
若葉区里山サイクリング便り

わかば33カ所巡り～第十一回平和緑陰サイクリング～

緑の多い若葉区、「平和公園」の周辺に行く

2014/08/15

暑い季節にふさわしい「緑陰サイクリング」の3つ目です。終戦の日（8月15日）に、「平和公園」および周辺の町を走りました。

緑に恵まれた若葉区にある木陰の道。暑さを避けつつ、暑い夏をアクティブに楽しめるサイクリング。ぜひトライしてみてください。

今回のルート検討にあたり、暑い時期のサイクリングであることを考慮して、現地まで車で移動して、そこを起点・終点とするようにしました（起点・終点には駐車場があります）。

【ルートの概要】

平和公園～平和公園南門～京葉カントリークラブ（大宮町）～多部田町～平和公園正門～平和公園

道案内

今回は各写真の下に道案内を記しています。



写真は平和公園の正門を入った所。左へ向かう道に行く。



園内を周回する道路の最初のバス停「平和公園管理事務所前」から先の路上には駐車スペースが設けられている。

車で現地へ行く場合には、空いている所に車を停めて、そこをサイクリングの起点・終点とするとよい。



園内を周回する道を道なりに進み、南門を示す案内に従って左折して進む。



再び、南門を示す案内に従って左折して進む。



南門を出て左に進む。ここから先は一般道である。



南門を出たら次の信号まではゆとりのある歩道に行く。最初の（信号機がある）交差点を右折する。



信号機のある交差点を信号に従って渡る。

かなり長い、曲折した下り坂である。

見通しが悪いので、左側通行を守り、安全な速度で進む。



下り坂の道は、やがて上り坂となる。

坂を上りきった辺りの道の右側に、鮮やかな赤や黄の花、そして大きく「トマト」と書かれた幟が目に入る。

道の左手には、高梨農園の直売所がある。



平坦な道を少し行くと、今度は、道の左手に「平山西瓜」の看板が、そして道の右手には赤い幟が目に入る。

この幟の立つ畑の先に見える住宅の手前を右に折れ、細い道に入る。



細い道は下り坂となり、再び上り坂となる。



細い道の先には、高い松の木が見える。

生垣の両側はゴルフ場（「京葉カントリークラブ」）のコースである。



生垣の切れ目からゴルフ場のコースが見える。



生垣の間の細道を道なりに進む。



右の生垣が終り、ゴルフ場の外れに来ると、道は二又となる。

左に進むとすぐヘアピンカーブとなり、右に大きく曲がる。



左にある広大な機械置き場を見ながら、フェンスに沿って、木陰の道に行く。



左手に練習施設が見える。その先、曲折する木陰の道を行くと、変則的な十字路に出る。

いったん停止して安全を確認したら横断して、その先へ進む。

この十字路を右へ進めば「京葉カントリークラブ」の正門がある。



十字路を横断して進む先には、多部田町の住宅街が見える。

ここから先、住宅街を通り抜けることになる。



道なりに進み、住宅に突き当たったところを左折すると、すぐこの突き当たりとなる。

ここを右折し、すぐ突き当たりとなるので、そこを左折して進む。



住宅街の中の道を進む。

2つ目の大きな十字路は、多部田町の住宅街の中央を東西に走る道である。

広い道を横断して進むと、道は「く」の字形に折れる。

その先で「く」の逆に折れた変則十字路となる。

変則十字路を横断して左前方に見える上り坂を進む。

やがて右前方に、白く塗られたコンクリート壁が見える。

その手前を右折する。



右折して道なりに進み、右手に公園を見ながら進むと、斜めに交差する道に合流する。

ここで、多部田町の住宅街から抜け出る。



住宅街を抜け出ると、旧来の道である。

快適な下り坂。前方に水田が見える。

突き当たりのT字路を右折して道なりに進む。



道なりに進むと、道は田んぼの外れでT字路に突き当たる。

そこを右折する。



右折したら、道なりに左へ進む。



道なりに、さらに左へと進み、突き当たりを右折する。



右折して集落の中の道をしばらく行くと、やがて道はT字路に突き当たる。

そこを左折して曲折する道を道なりに進む。



T字路に突き当たる。突き当たりの道は、平和公園の正門へ通じる道である。

そこを右折して平和公園に向かう。